

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド 2014年度第2四半期 決算報告および事業概況

2014年7月24日 Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2014年度第2四半期の決算を発表しました。社長兼CEO グレグ・ウッドリングのメッセージは以下の通りです。

「2014年度第2四半期は好調な業績を収めました。事業地域および商品種目において多様化した収入源を有することが今期も功を奏しています。営業利益は1億5510万ドルに増加し（希薄化後一株当たり営業利益は2.23ドル）、保険料収入は前年同期比7%増加しました。年換算自己資本利益率も12%を超えています。とりわけ北米以外の地域の事業を統括する国際部門は収入・収益双方において好調でした。また、グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門も全般に新規ビジネス獲得の気運が高まり、収益面でも優れた業績を収めました。死差損益は、グローバル全体では予測通りでしたが、なかでも欧州・中東・アフリカからなるEMEA地域の事業が非常に好調であり、米国における個人死亡保障のビジネスも基本的に通常の水準に回復しました。しかし、カナダの支払実績には高止まりの傾向がみられます。第1四半期と同様に、カナダにおける支払実績悪化は高額な保険金支払案件（100万ドル超）が主要因ですが、6月には改善がみられました。こうした変動は、恒常的な傾向を示すものではなく、常に事業に伴う一時的な性質のものと確信しています。業績全般は大変心強いものであり、新規ビジネスも活況を呈し、今後のビジネスチャンスに明るい見通しをもっています。

今後も余剰資本を活用して、魅力的な契約ブロックの買収案件、自社株買戻しプラン、および株主配当等、資本管理戦略の実行に力を入れて参ります。第2四半期には、自社株式およそ81万8000株を総額6410万ドルで買戻し、現行の自社株買戻しの残額は1億2330万ドルになりました。過去1年間における自社株買戻しの累積効果により、希薄化後加重平均株式数は前年同期比4%以上の削減になりました。また、株主配当は前期比10%増の0.33ドルに増額しました。当社は、5億ドルを超える余剰の資本を有します。第2四半期末の一株当たり簿価（その他の包括利益累計額を含む）は、97.21ドルになりました（その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価は前期比2.03ドル増加し、73.54ドル）」

取締役会は、四半期配当金を前期比10%増の0.33ドルとすることを承認し、8月8日時点で株主名簿に記載のある株主に対し8月29日に支払うことを発表しました。

2014年度第2四半期 決算報告*

- 純利益は 1 億 9830 万ドル（前年同期は 4960 万ドルの損失）、希薄化後一株当たり純利益は 2.84 ドル（前年同期は 0.69 ドルの損失）になりました
- 営業利益**は、1 億 5510 万ドル（前年同期は 7180 万ドルの損失）、希薄化後一株当たり営業利益は 2.23 ドル（前年同期は 0.99 ドルの損失）になりました
- 保険料収入（正味）は 22 億ドル（前年同期比 7%増）

2014 年度第 2 四半期における事業の概況

- RGA は、米国大手企業『フォーチュン 500』の 274 位（フォーチュン誌 2014 年 6 月公表）にランキングされました。これは総収入に基づく米国公開企業番付です。
- RGA の主要事業子会社である RGA インターナショナル・リインシュアランス・カンパニーは、約 7 万件の契約を含む 10 億ポンドの英国退職年金契約ブロックを受再する再保険契約を締結しました。RGA の資産運用や長寿リスクに関する専門性を生かし、元受保険会社の年金債務の長寿リスクへ保障を提供する取引です。
- IIS (International Insurance Society - 国際保険会議) の第 50 回年次総会が 6 月 22～25 日にロンドンで開催されました。同会議取締役会会長として 2 年目を迎えた、当社の社長兼 CEO グレグ・ウッドリングは「テクノロジーが保険に与える影響と技術進歩がもたらすチャンス」というテーマでパネルディスカッションのファシリテーターを務めました。
- 当社のエグゼクティブ・ヴァイス・プレジデント兼ヘッド・オブ・US & ラテンアメリカ・マーケットであるアナ・マニングが「再保険において最も影響力のある女性トップ 40」に選ばれました。これは英国に本拠地を置くグローバルな業界誌主催のランキングで、オンラインおよび印刷媒体で発行される『インテリジェント・インシュアラー』の 2014 年 5 月号に発表されました。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第 2 四半期における財務力格付の変更はありません。

	RGA Reinsurance Company (主要事業子会社)	RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社)	RGA International Reinsurance Company Limited (アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社)	RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バルバドスに拠点を置き、事業をサポート)
S&P 保険財務力格付	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-
AM ベスト	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)
ムーディーズ	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の 2014 年度第 2 四半期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGA の概要

2014 年 6 月 30 日時点において、再保険引受保有額約 3 兆ドル、総資産 432 億ドルを有し、RGA は世界有数の生命再保険会社です。RGA は下記の各国において事業を行っています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イギリス、イタリア、インド、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ、トルコ、メキシコ (地域別 50 音順)

注記事項

* 数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、営業利益という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。営業利益（税引前および税引後）は、キャピタル（ゲイン）ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル（ゲイン）ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社事業の業績を反映しないことがその理由です。

また、営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益(損)、および会計基準変更に伴う累積の影響は含まれません。営業利益の定義は各社により異なり、GAAP 会計の純利益の代用とはみなされません。GAAP 会計の純利益との調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2014 年第 2 四半期（4 月 1 日～6 月 30 日） 純利益から営業利益への調整（連結ベース）

(数値は未監査)

	(単位：\$ 1,000)	
	2014 年第 2 四半期	2013 年第 2 四半期
GAAP 純利益(損失)	\$ 198,296	\$ (49,612)
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）（資産運用関連（収益）損失に含まれる）	(26,820)	23,726
キャピタル（ゲイン）ロス、留保資産（資産運用収益に含まれる）	(3,870)	(7,625)
組込デリバティブ：		
資産運用関連（収益）損失（正味）に含まれる	(47,873)	(54,291)
投資利息に含まれる	4,495	(20,905)
繰延新契約費（正味）	30,903	36,910
営業利益（損失）**	\$ 155,131	\$ (71,797)

RGA は、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。

RGA リインシュアランス カンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 1 号 ミッドタウンタワー41F

TEL 03-3479-7191 (代表)

URL <http://www.rgare.com/>